



# 平成24年台風第4号による 出水状況等について

国土交通省

関東地方整備局

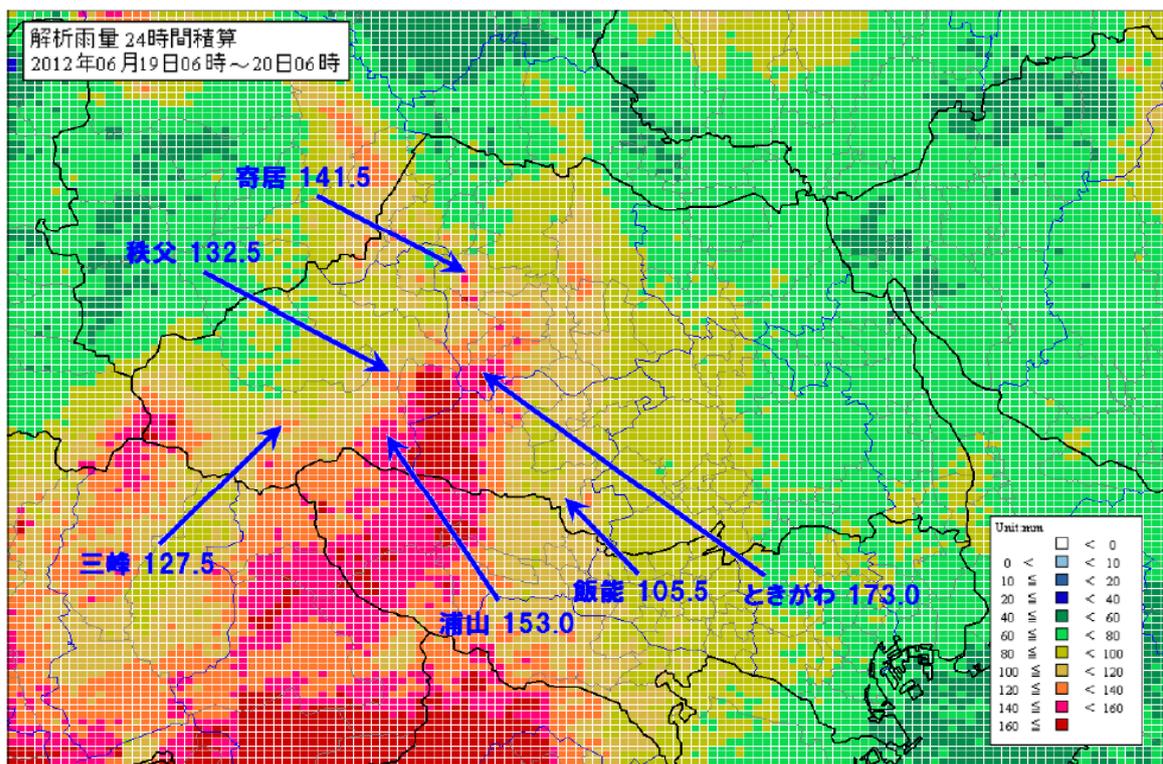
荒川上流河川事務所

# 1. 気象概要

今年最初の上陸台風となった台風第4号は、紀伊半島に上陸後、東海地方に再上陸し、中部地方から関東北部を通過したあと、東北地方へ進んでいきました。

関東地方ではこの台風の接近・通過により19日朝から雨が降り始め、夜遅くには非常に激しい雨が降り、秩父で最大1時間降水量49.0ミリを観測しました。ときがわでは日降水量が6月の観測史上第1位の値を更新する173.0ミリ(19日)を観測しました。また、台風の接近時には埼玉県内ではやや強い風が吹きました。

【6月20日 気象庁熊谷地方气象台発表情報】



※解析雨量とは、気象レーダーにより観測された雨の強さを、アメダス等の雨量計により観測された雨量を用いて、解析・補正したものです。

※図は6月19日06時～6月20日06時までの解析雨量を積算したものです。



## 2. 荒川上流部における出水・降雨の状況

荒川上流河川事務所管内では、国土交通省雨量計で荒川上流横瀬地点で200mm、入間川上流名栗地点で150mmを超える降雨となり、荒川本川・都幾川などの入間川流域で高い水位を記録しました。

特に都幾川の野本水位観測所では短時間・少量ではありましたが、「避難判断水位」を超過しました。



- 凡例 ▲ 基準水位観測所 ● 雨量観測所  
 ■ はん濫危険水位 ■ 避難判断水位 ■ はん濫注意水位 ■ 水防団待機水位

河川	観測所	本出水での最高水位	水防団待機水位	はん濫注意水位	避難判断水位	はん濫危険水位
荒川	熊谷	3.60m	3.00m	3.50m	4.80m	5.60m
	治水橋	6.96m	7.00m	7.50m	10.80m	11.10m
入間川	小ヶ谷	2.32m	2.00m	2.50m	3.40m	4.00m
	菅間	6.83m	7.00m	8.00m	10.60m	11.80m
越辺川	入西	0.81m	2.00m	3.00m	3.00m	3.20m
小畔川	八幡橋	2.83m	3.00m	3.50m	4.10m	4.90m
都幾川	野本	3.56m	2.00m	3.50m	3.50m	3.90m
高麗川	坂戸	1.51m	1.00m	1.50m	2.20m	2.90m



### 3. 洪水予報・水防警報の発表状況

#### ■洪水予報 発表状況

実施 区間	洪水予報文の種類				
	【注意報】	【警報】			【解除】
	注意	警戒	危険	発生	解除
荒川	洪水予報の発表無し				
入間川流域					

(注): 野本水位観測所で「避難判断水位」を超えていますが、超過後短時間で避難判断水位を下回ることが明らかだったため、「はん濫警戒情報」は発表しませんでした。

#### ■水防警報 発令状況

河川	局名	警報種別					
		待機	準備	出動	指示	情報	解除
荒川	熊谷	—	6/20 0:50	6/20 1:00	—	—	6/20 3:20
	治水橋	水防警報の発表なし					
入間川	小ヶ谷	—	6/20 0:50	—	—	—	6/20 3:20
	菅間	水防警報の発表なし					
越辺川	入西	水防警報の発表なし					
小畔川	八幡橋	水防警報の発表なし					
都幾川	野本	—	6/19 23:50	6/20 2:10	—	—	6/20 4:10
高麗川	坂戸	—	6/20 1:00	6/20 2:50	—	—	6/20 4:20



## 4. 出水体制・被害及び地域への支援の状況

荒川上流河川事務所では、30名の職員が出水対応を行うと同時に、状況把握業務として受注者による10班を編成し、出水の状況把握を実施しました。

また、通殿川排水機場(熊谷市)、川島排水機場(川島町)、南畑排水機場(富士見市)をそれぞれ稼働させ、浸水被害の抑止に努めました。

なお、荒川上流河川事務所管内では今回の出水に起因する大きな被害は生じませんでした。

### ■管内排水機場 稼働実績

排水機場	稼働時間	単位排水能力
通殿川排水機場	約10時間	5～10(m <sup>3</sup> /s)
川島排水機場	約6時間	10～30(m <sup>3</sup> /s)
南畑排水機場	約2時間	30～60(m <sup>3</sup> /s)

### ■排水ポンプ車 稼働実績

今回の出水では排水ポンプ車等の災害対策車両は稼働していません。

### ■被害状況(H24.6.20現在)

河川管理施設等に大きな被害は発見されていません。